

全校生徒保護者のみなさま

保健体育における水泳指導の実施について

春日井市立高蔵寺中学校

校長 今井 裕次

平素は本校の教育活動に御理解・御協力を賜りありがとうございます。

昨年度は実施しなかった保健体育における水泳指導について、以下の方針に沿って実施いたします。

ご不明な点等がございましたら、下記の連絡先までお知らせいただきますよう、お願いいたします。

Ⅰ 感染症対策

(1) 学校プールについては、学校環境衛生基準に基づき適切に管理する。特にプール水の遊離残留塩素濃度については、プールのどの部分でも基準の濃度となるように管理する。また、生徒が手を触れる箇所は、適宜消毒を行う。

(2) 毎朝の検温や健康観察により学習前の生徒の健康状態を把握し、体調が優れない生徒の水泳授業への参加は見合わせる。授業を見学する生徒については、気温が高い日などは、熱中症にならないよう、日陰で見学させ、必要に応じてマスクを外し、他の生徒との距離を2m以上確保する。

(3) 授業中、生徒に不必要な会話や発声を行わないよう指導する。また、プール内で密集しないよう、プールに一斉に大人数の生徒が入らないようにする。プール内だけでなくプールサイドでも生徒の間隔は2m以上を保つようにする。

→ 1時間の授業でプールに入るのは、1つの学年に限定する。(水泳を行う時数の削減)

(4) 授業中、手をつないだり、体を支えたりするなど、生徒が密接する活動は避ける。例えば、バディシステムについても、生徒によるプールサイドでの人数確認は、事故防止の上で重要であるが、複数の生徒が組になる形態であるので、感染リスクに十分注意して運用する。

(5) 更衣室については、生徒の身体的距離を確保することが困難である場合は、一斉に利用させず少人数の利用にとどめる。更衣室利用中は、不必要な会話や発声をしていないよう生徒に指導する。水泳の授業中はマスクを外すことになるので、マスクの適切な取扱いについて指導し、更衣室利用の前後に手洗いを徹底する。また、更衣室の生徒が手を触れる箇所は、適宜消毒を行う。

→ 男子は校舎内で、女子はプール横の更衣室で、それぞれ広々と空間を使用して更衣する。

(6) 水泳の授業で生徒が使用するタオルやゴーグルなどの私物の取り違えや貸し借りをしないよう指導する。

2 上記対応をとっても、なお感染が心配で授業に参加できない場合の対応

(1) 感染リスクが心配な生徒については見学をする。

(2) (1)の生徒は、後日密を避けた状態で補習を実施する。

連絡先 高蔵寺中学校 担当:教頭

電話 51-0074

Email kozoji-j@kasugai.ed.jp